

北經經濟情報  
第三八、第四報  
拓務省移民團ノ畜産ニ關スル若干ノ資料

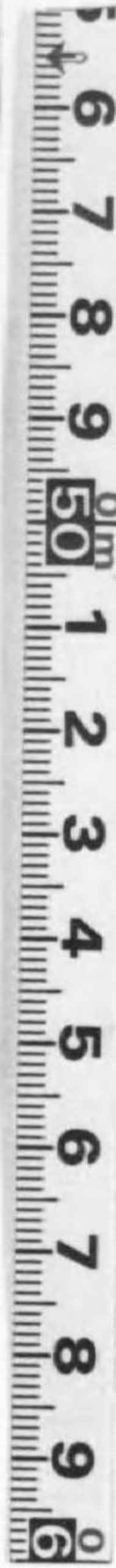
滿鐵・北滿經濟調查所編

14. 5-746



14.5

16



始



14.5  
746

昭和十三年四月一日  
北滿經濟情報三八ノ第四報

北滿農業移民情報（其ノ八）

拓務省移民團ノ畜産ニ關スル若干ノ資料

滿鐵。北滿經濟調查所

1405  
746



ハシガキ

本報ハ拓務省移民團ニ於ケル畜産關係施設タル種畜場及飼料ノ給與量ニ就キ各移民團ノ報告ヲ取纏メタモノテアル。

擔當者 農林係 平野 番

昭和十三年四月一日

滿鐵・北滿經濟調査所

發行所寄贈本



滿鐵・北滿經濟調査所

北滿經濟調査所

北滿經濟調査所



一 緒 言

滿洲在來家畜ノ品種改良ト獸疫ノ豫防トハ兩者相俟ツテ、邦人移民國策ノ成功的達成ノ爲ニ必須ノ事業タルコトハ實言ヲ要シナイトコロテアル。斯ル意味カラ拓務省所管ニ係ル既往移民團ニ於テハ何レモ種畜場其ノ他ノ施設ヲ設ケテ、專任ノ畜産指導員ノ指揮ノモトニ畜産獎勵ニ努メツツアル。

尙有畜農業ノ必要性カ響高ク叫ハレテ居ル現在、畜産部門ヲ加味シタ農業ヲ營マムトスレハ最初ニ考慮スヘキコトハ家畜飼料ノ供給源ノ問題テアル。

本報ハ各移民團ニ於ケル種畜場ノ施設ノ紹介ヲ主トシ、標準的ナ家畜飼料ノ給與量ヲ參考トシテ添加シタ。

二 第一次彌榮村移民團

(一) 種畜場

1 施設

種畜場用地 約三〇〇町步

建築物 宿舍 一〇四坪

加工場 一二四坪

畜舎 一〇四坪 (二階ヲ宿舎ニ當ツ)  
 温室 羊毛加工場 (畜舎ノ三階)  
 從事者 五名 外ニ訓練生一五名

2 經費  
 拓務省補助金 一一五〇〇〇圓

3 種畜頭數  
 馬二、牛三、羊二〇〇、豚一二

□ 飼料給與量

種畜場ニ於ケル例

種馬一頭一日分給與量

敷 藁	食 鹽	燕 麥	青刈 麥	飼給 料與 時		合 計	備 考
				六時 三〇	一二時 〇〇		
三貫 〇〇〇	二匁	一升 〇〇〇	一貫 〇〇〇	同上	一六時 〇〇	三貫 〇〇〇	水飼每食前
三貫 〇〇〇	同上	同上	同上	同上	同上	六貫 〇〇〇	
三貫 〇〇〇	六匁 〇〇〇	三升 五〇〇	三貫 〇〇〇			三貫 〇〇〇	

食鹽	豚			牛乳			牛種			別種飼料 時
	青刈大豆	菽	豆粕	豆粕	菽	青刈包米	豆粕	菽	青刈包米	
	〇・三 〇・五 〇	〇・七 〇・五 〇	〇・二 〇・五 〇	〇・六 〇・〇 〇	一・五 〇・〇 〇	一・〇 〇・〇 〇	〇・七 〇・〇 〇	二・〇 〇・〇 〇	一・二 〇・〇 〇	六・三 〇・〇 〇
				'	'	'	'	'	同上	一・二 〇・〇 〇
	〇・三 〇・五 〇	〇・七 〇・五 〇	〇・二 〇・五 〇	'	'	'	'	'	同上	一・六 〇・〇 〇
				ナ シ	二 〇・〇 〇	同 上				一・九 〇・〇 〇
〇・〇 〇・〇 〇・二	〇・七 〇・〇 〇	一・五 〇・〇 〇	〇・五 〇・〇 〇	一・六 〇・〇 〇	六・五 〇・〇 〇	四・〇 〇・〇 〇	二・〇 〇・〇 〇	六・〇 〇・〇 〇	三・六 〇・〇 〇	計
		食鹽一回五匁				水飼ハ食後				備考

(成豚)	豚		羊	馬		耕		種別 飼料	時
	殘滓物	包米	米糠	豆粕	豆	鹽	燕麥		
若干	〇・一五〇	〇・一〇〇	〇・一五〇	〇・一五〇			一升	〇・七〇〇	六・〇〇〇
同上	〇・一五〇	〇・一〇〇	〇・一五〇	〇・一五〇				〇・四〇〇	一・二〇〇
同上	〇・一五〇	〇・一〇〇	〇・一五〇	〇・三〇〇			一升	〇・二〇〇	一・八〇〇
							一升	同上	二・二〇〇
若干	四五〇	三〇〇	四五〇		五匁	三升	〇・六〇〇	二・八〇〇	計
	放牧	夏季二回		放牧食鹽二匁					備考

篤農家飼料調査



三 第二次千振郷移民團

(一) 種畜場

入植以來家畜ノ改良、繁殖及防疫ニ努メ、種畜場ニ指導員、獸醫ヲ置キ昭和十一年十月  
東宮山麓ニ建築物敷地二、五〇〇坪、放牧地三、〇〇〇町歩ヲ擁スル牧羊場ヲ設ケ、

種畜トシテ種馬アングロアラブ一、アングロノルマン三、有能在來種一、計五頭ヲ以テ  
在來馬ノ改良ヲ爲シ、四尺七、八寸程度ノ有能乘騎馬ノ改良生産ヲ爲ス、種牛ハシヨット  
ホーン種二頭ヲ以テ地方牛ノ改良繁殖ヲ爲シ肉役牛ノ生産ヲ爲ス、一方乳牛トシテシンメン  
タール種牝四、ホルスタイン種牝一ヲ飼育、種豚ハバアクシヤ牝七、牝一〇ヲ以テ純粹種  
ノ生産ト他方在來種ノ改良ヲ爲ス、種鶏ハ白色レグホン（アトキン系、タンダレット系）  
二〇〇羽ヲ飼育シ純粹繁殖ト地方鶏ノ改良ヲ爲ス、四月上旬ヨリ八月下旬迄孵卵器（KK  
式、高橋式）二臺ヲ以テ人工孵化ヲ爲シ團員ニ配給ス。

蜜蜂ハ英國産スレーデンゴールデン種二五群ヲ以テ繁殖ヲ爲シ團員ニ配給、緬羊ハ蒙古  
羊ニコリデール種ヲ配シテ改良増殖ヲ爲ス、現在緬羊ニコリデール種牝五九、ニコリデール雜  
種五五一、在來種一〇二六ヲ數ヘル。

(二) 飼料給與量

動物	飼料種類	給與量
馬	一頭一日分	
	燕麥	四升
	高粱	一升五〇
	豆粕	五〇匁
牛	一頭一日分	
	乾草	一五〇〇
	大豆粕	五〇〇匁
	高粱	〇升五〇
豚	一頭一日分	
	米糠	〇升五〇
	鹽	五匁
	高粱	〇升五〇
綿羊	一頭一日分	
	豆粕	二五〇匁
	米糠	一升五〇
	野菜若干	鹽 五匁
綿羊	一頭一日分	
	燕麥	〇升一三
	高粱	〇升〇七
綿羊	一頭一日分	
	豆稈又ハ野干草	四〇〇匁
綿羊	一頭一日分	
	鹽	三匁

綿羊ハ年中放牧ヲ爲シ十一月一四月迄以上ノ濃厚飼料ヲ與ヘ他ハ鹽ノミヲ與ヘル。

家畜種類	單位	價	家畜種類	單位	價
日本馬	一頭	二〇〇〇	豚(改良)	一頭	四〇〇
滿洲馬	一頭	一五〇〇	豚(在來)	一頭	三〇〇
乳牛	一頭	四五〇〇	鷄	一羽	一〇〇
役牛	一頭	一〇〇〇	山羊	一頭	二〇〇
緬羊(刀之丸)	一頭	八〇〇〇	羆	一頭	三〇〇
緬羊(改良)	一頭	三〇〇〇	鴉	一羽	二〇〇
緬羊(在來)	一頭	一五〇〇	兔	一匹	一〇〇

湖南營地方家畜價格標準 (昭和十三年一月調)

雞	百羽一日量
包米	四〇〇
米糠	一〇〇
大豆	一〇〇
高粱	一五〇
鹽	五
貝殼	三〇
大麥	一五〇
破	一〇〇
青菜	三〇〇

四 第三次瑞穂村（舊綏綏開拓組合）移民團

(一) 種畜場

1 施設

團ノ方針トシテ既設ノ種畜場ハ昨年十月ヲ以テ廢止シ飼養家畜ハ各村ニ分散飼養セシメツツアリ。

2 種畜頭數

種馬（團所有種牡馬）四、種牛ホルススイイン種牡一、蒙古種牡一、種羊コリゴール種三八、メリノ種二。種豚三五（牡二五、牝一〇）

(二) 飼料給與量

種畜場及一般移民農家ノ例

飼料	畜種	種畜		種畜		種畜		種畜		種畜	
		種馬	使役馬	乳牛	役牛	種牡羊	在來牝羊	山羊	豚	大豆	交配時
粟	稗	七五〇 <small>匁</small>	七五〇 <small>匁</small>	七五〇 <small>匁</small>	七五〇 <small>匁</small>						
乾草		七〇〇	五〇〇	七〇〇	五〇〇	三〇〇 <small>匁</small>	二〇〇 <small>匁</small>	二〇〇 <small>匁</small>			適宜
穀				一升五	一升五						
大豆										三升	

種馬一頭一日給與量

飼料	六時三〇分	正午	一六時	合計	備考
粟稈又ハ粟	二五〇匁	二五〇匁	二五〇匁	七五〇匁	午前ハ粟、他ノ二回ハ粟稈水飼ハ毎回充分ニ給與ス
燕麥	一升	一升	一升	三升	
高粱					
豆粕又ハ大豆	二〇〇匁	二〇〇匁	二〇〇匁	六〇〇匁	
食鹽	二	三	二	七	
敷藥			一、〇〇〇	一、〇〇〇	
乾草	二〇〇	二〇〇	三〇〇	七〇〇	

備考	殘飯	高粱	大麥	敷藥	食鹽	豆粕
		三升		一、〇〇〇	五匁	五分一箇
		一・五升			五匁	六分一箇
				一、〇〇〇	七匁	四分一箇
				八〇〇	七匁	五分一箇
				五〇〇	三匁	
				三〇〇	三匁	
				二〇〇	三匁	
				三〇〇		適宜

五 第四次城子河移民團

(一) 種畜場

1 施設

用地	建築物
放牧地	牛舍 (乳牛)
500町	40
農耕地	豚舍
200・000	60
採草地	羊舍
1000・000	60坪 二棟
	種馬厩舍
	35 一 (五間房子)
	種牡綿羊舍
	35 一 ( )
	乾草小屋
	80 二
	場員宿舍
	35 三 (五間房子)
	農耕馬厩舍
	63 一 (九間房子)



倉庫 五坪 四棟

倉庫 二坪 一棟

浴場 一坪 一棟

便所 一坪 一棟

周壁及門櫺

從事員 畜產指導員(獸醫)監督

團員 四名

訓練生 二五名

2 經費

拓務省及滿洲國ノ補助金ニ依ル

人件員

從業員食費一人一箇月 六〇〇 三〇人 一八〇・〇〇圓

常用苦力一人一日日當 〇・六〇

放牧苦力一人一箇月 七・〇〇 (食事給與ス)

飼料

大麥、燕麥計二〇〇石、乾草三〇〇、〇〇〇斤、豆粕二、〇〇〇枚

11

3 家畜頭數

馬一五〇、役牛一四〇、乳牛八、綿羊五五一、山羊一〇、豚三〇〇餘、鶏二〇〇餘、  
蜂十三群

(一) 飼料給與量

給與量ハ國本部ニテ一定ノ標準ヲ立テ種畜場ト一般移民農家ノ間ニ大差ナシ。

種馬一頭一日分

敷 藥	食 鹽	豆粕又ハ大豆	燕 麥	粟 稗 又 ハ 藥	飼料時刻			備 考				
					六時三〇分	正午	一七時					
一貫	一〇匁	五〇匁	一五升	一貫	正午	一貫	一七時	一貫	合計	二貫		
												普通大豆ヲ用ウ

水飼ハ每食後充分ニ給與ス



飼料時刻	粟稗又ハ粟	燕麥	藪	豆粕又ハ大豆	食鹽	敷藥
六時三〇分		二升	一	三〇〇匁		
正午		二升	一	三〇〇匁		
一七時		二升	一	三〇〇匁		
合計		六升	三	九〇〇匁		
備考	水飼ハ每食後充分ニ給與ス					

乳牛一日一頭分

水飼ハ每食後充分ニ給與ス

飼料時刻	粟稗又ハ粟	燕麥	高粱	豆粕又ハ大豆	食鹽	敷藥
六時三〇分	五〇〇匁	一升		三〇〇匁	八	一貫
正午	五〇〇匁	一升		三〇〇匁	八	
一七時	五〇〇匁	一升		三〇〇匁	八	一貫
合計	一、五〇〇匁	三升		九〇〇匁	二四	二貫
備考	普通大豆					

使役馬一頭一日分

燕 麥	飼料時刻	六時三〇分	正午	一七時	計	備考
二合				二合	四合	

種牡綿羊一頭一日分 (交尾期十月、十一月)

敷藁	食鹽	豆粕又大豆	高粱	燕麥	粟稈又八藁	飼料時刻	役牛一頭一日分
		三〇〇匁		一升	五〇〇匁	六時三〇分	
		三〇〇匁		一升	五〇〇匁	正午	
		三〇〇匁		一升	五〇〇匁	一七時	
		九〇〇匁		三升	一、五〇〇匁	合計	
水飼ハ每食後充分ニ行フ						備考	

在來綿羊一頭一日分（産前後三月、四月）

燕麥	飼料時刻	計	備考
二合	六時三〇分	正	
	午	一七時	
二合		計	
四合		備	考

豚（種牡）

酒粕	豆粕	飼料時刻	計	備考
三〇〇匁	二〇〇匁	六時三〇分	正	
三〇〇匁	二〇〇匁	午	一七時	
三〇〇匁	二〇〇匁		計	
九〇〇匁	六〇〇匁		備	考

豚ノ飼料ハ残飯ノ外大根、葉菜、馬鈴薯等ヲ適宜ニ與フ。  
 山羊ハ特ニ飼料ヲ一定セス。

六 第四次哈達河移民團

(一) 種畜場

1 施設

- イ 用地 敷地 三町步
- 放牧採草地 穆稜河畔約二百町步
- 濃厚飼料耕作地 約三十町步ノ豫定

口 建 物

乳牛舍 建坪 三五・五 煉瓦建

綿羊舍 九六・〇 泥 造

場員宿舍 三・八・五 煉瓦建

倉 庫 一四・〇 板 張

ハ 從 事 員

團 員 二 名

訓 練 生 六 名

2 經 費

イ 補助金ナシ (拓務省及其ノ他)

ロ 經 費 明 細

建 築 費 五、五〇〇圓 (既存建物)

家畜飼料費 三、〇六〇

人 件 費 二、四〇〇 (八名)

3 種 畜

飼料時刻	六時三〇分	正午	一六時	合計	備考
粟及稻稗	四〇〇〇g	三〇〇〇g	四〇〇〇g	一、一〇〇〇g	
燕麥	一、〇〇〇	五〇〇	一、五〇〇	三、〇〇〇	
高粱	五〇〇	二〇〇	三〇〇	一、〇〇〇	
豆粕又大豆	五〇〇	二〇〇	三〇〇	一、〇〇〇	普通大豆

種畜場及一般移民農家ニ於ケル家畜飼料給與量  
 1 種馬 種牝日本馬一日一頭分(種畜場標準)

乳牛 牝一頭 牝一頭 シンメンタール種  
 種馬 牝二、 アングロノルマン、ギドラン  
 羊(緬羊) 牝三四、(コリデー)牝二七〇頭(蒙古種)  
 豚(種豚) 牝五、 バークシヤ  
 山羊 牝一、 牝二頭  
 4 其ノ他家畜頭數  
 鴛 雄六羽 雌三五羽 在來種  
 鶏 雄一二、 雌五八、  
 蜜蜂 一九群 イタリアン種

敷 薬	食 鹽	大豆又ハ豆粕	高 粱	燕 麥	粟又ハ稻藁	飼料時刻		備 考
						時刻	飼料	
	一〇	三〇〇	三〇〇	五〇〇	三、三〇〇g	六時三〇分		
七〇〇〇		二〇〇	二〇〇	五〇〇	三、〇〇〇g	正午		
	二〇	五〇〇	五〇〇	一、〇〇〇	三、五〇〇g	一六時		
	三〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇、〇〇〇g	合 計		
水飼ハ每食後充分ニ給與ス								

2 使役馬一日一頭分（部落給與標準）

水飼ハ每食後充分ニ給與ス。

敷 薬	食 鹽
	一〇g
八五〇〇g	
	二〇g
八五〇〇g	三〇g

4 役牛一頭一日分（部落給與標準）

飼料時刻	粟稈又ハ乾草	穀	大豆又ハ豆粕	食鹽	敷藥
六時三〇分	三、〇〇〇g	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇	
正午	二、〇〇〇g	一、〇〇〇	五〇〇		五〇〇〇
一六時	四、〇〇〇g	一、〇〇〇	五〇〇	二〇	
合計	九、〇〇〇g	三、〇〇〇	二、〇〇〇	三〇	五〇〇〇
備考	水飼ハ每食後充分ニ給與ス				

3 乳牛一日一頭分（種畜場給與標準）

飼料時刻	粟又ハ稻稈	穀	大豆	食鹽	敷藥
六時三〇分	四、〇〇〇g	二、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇	
正午	三、〇〇〇g	二、〇〇〇	五〇〇		七〇〇〇
一六時	四、〇〇〇g	二、〇〇〇	一、〇〇〇	二〇	
合計	一、一〇〇〇g	六、〇〇〇	二、五〇〇	三〇	七〇〇〇
備考	水飼ハ每食後充分ニ給與ス				

5 種牡羊一日一頭分 (種畜場標準)

飼料時刻	六時三〇分	九時一〇時 一三時一四時	一六時	合計	備考
乾草		放牧		充分	
高粱	五〇〇		五〇〇	一、〇〇〇	水飼ハ夕食前後ニ一回給與ス
大麥	二〇〇		二〇〇	四〇〇	
食鹽	一〇		一〇	二〇	

6 蒙古種牝羊一日一頭分 (種畜場標準)

乾草 八時一〇時  
一三時一六時迄放牧ニテ充分

食鹽 歸舍後二〇g給與ス

水飼 食鹽給與ト同時ニ充分給與ス

7 山羊一日一頭分 (種畜場給與標準)

乾草 放牧 (蒙古羊ト同様)

大豆粕 泌乳時ニ 五〇〇g給與



高粱 二〇〇g 給與

食鹽 10g

水飼ハ充分ニ給與ス

8 豚一日一頭分(部落標準給與)

成豚ハ一〇人分、仔豚ハ二・三人分ノ残飯ニテ飼育ス。

石残飯類ニテ不充分ナルトキハ糠、豆粕等ヲ適量給與ス。

北滿農業移民情報既刊一覽

其ノ一 天理村移民團ノ近況

其ノ二 昭和十一年下半年ニ於ケル第一次移民團彌榮村共勵組合ノ運營業態

其ノ三 第二次移民團千振郷ニ於ケル農業經營事例

其ノ四 昭和十二年拓務省移民團農作物收穫量調査

其ノ五 移民訓練所ノ現況

其ノ六 拓務省移民團ニ於ケル家屋建設狀況

其ノ七 拓務省移民團ニ於ケル雇傭勞賃

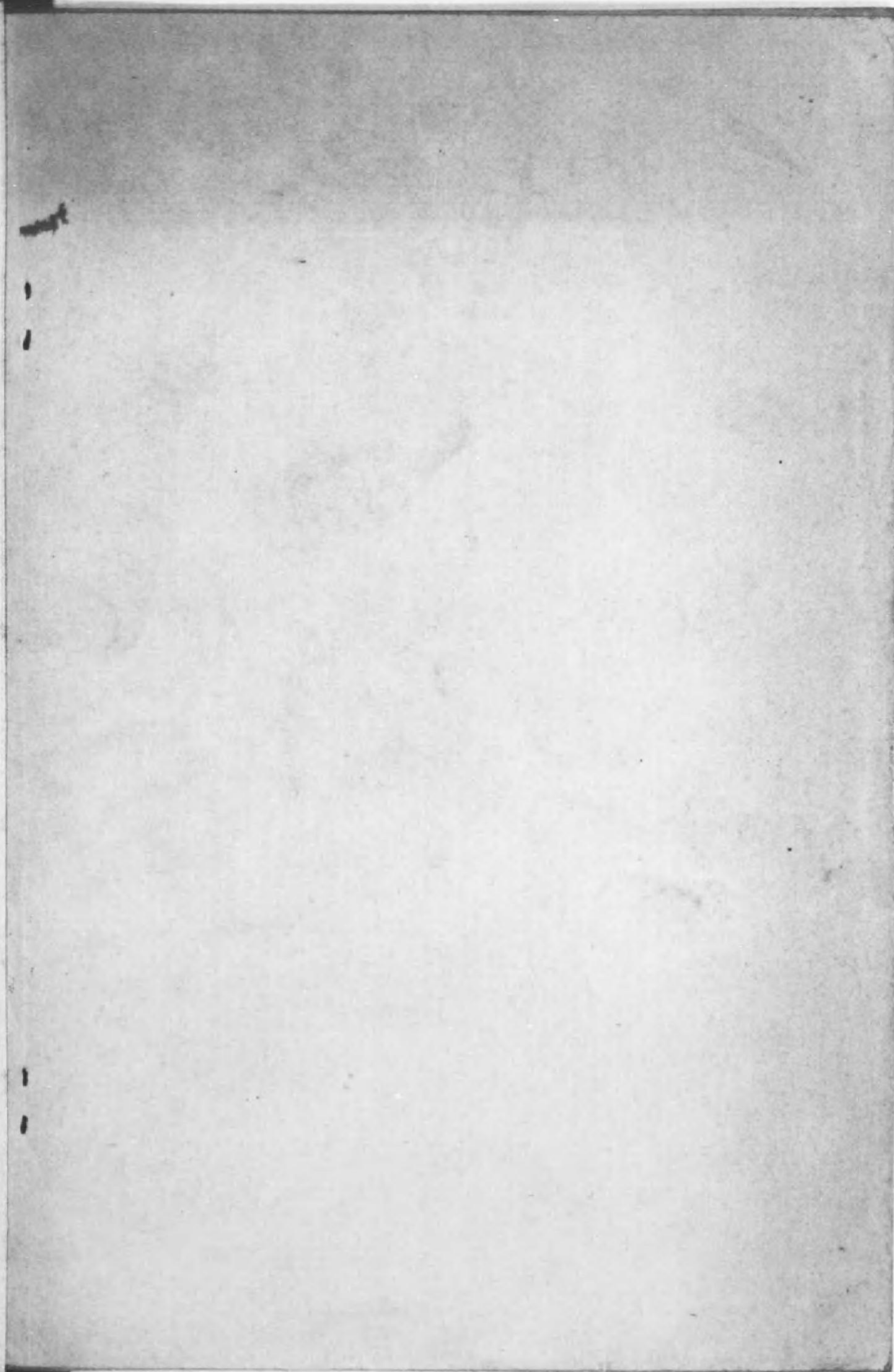
其ノ八 拓務省移民團ノ畜産ニ關スル若干ノ資料

其ノ九 拓務省移民團ニ於ケル資金關係(秘)

製本控

圖	746	號	年	月	日
北經濟情報 第3814卷					
拓務省移民園畜產ニ関スル若干ノ資料					
備考					
冊					

145  
746



終